



神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。
 《ヨハネによる福音書 3章 16節》

MERRY CHRISTMAS 2023

ここにあり喜びを共に
 愛と平和が
 主イエスと共に、この地に
 賛美と感謝が
 わたしたちの心に



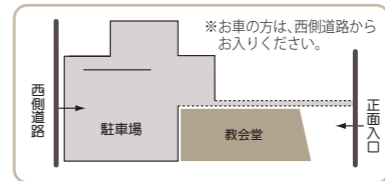
Atagomachi Church

愛宕町教会で、クリスマスの喜びを共に！

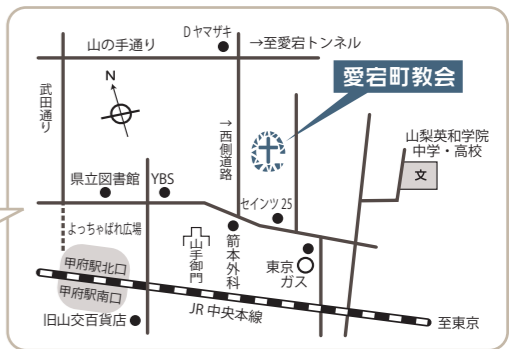
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------|-------------|------------------------|
| ★アドヴェント礼拝 | 12月 3日 日
午前 10:30~ | ★クリスマス主日礼拝 | 12月 24日 日
午前 10:30~ |
| ★クリスマス金曜礼拝 | 12月 15日 金
午前 10:30~ | ★クリスマス・イヴ礼拝 | 12月 24日 日
午後 7:30~ |
| ★ ^{こども} 教会学校 クリスマス礼拝 | 12月 17日 日
午後 1:30~ | ★クリスマス礼拝 | 12月 25日 月
午前 10:30~ |
- (聖書・讃美歌は、教会に用意があります)

礼拝から始まる新しい一年を

元旦礼拝
 2024年 1月 1日 (月) 早朝 6:30~



※お車の方は、西側道路からお入りください。



日本キリスト教団 愛宕町教会

牧師/宍戸俊介
 甲府市北口3-4-23 TEL 055-253-3150
 URL <http://www.atagomachi-kyoukai.org>

*新型コロナウイルスへの対応として、教会堂全体を常時換気しています。お出かけの際には暖かい服装のご準備を、またマスクの着用、手洗いをお願いいたします。体温を測るなど体調に気をつけてご出席ください。

内面は「家庭クリスマス礼拝」のしおりです

108

主イエス・キリスト 降誕

108番 愛宕町教会聖歌隊賛美音声

O du frohliche Sicitian Carol

O SANCITISSIMA, O PURISSIMA Sicitian Malaya

1 = 63

れーぬ いーざー ーたえ いーざ いーわえ うれ

しきこのよ い かーみのみーこ あーらわ

1 いざうたえ、いざいわえ、
 2 いざうたえ、いざいわえ、
 3 いざうたえ、いざいわえ、

かみのみ子 あらわれぬ、 すくいぬし 世にいでぬ、
 いざほめたたえよ、 いざほめたたえよ、

ルカ 2:10-11

114

主イエス・キリスト 降誕

114番 愛宕町教会聖歌隊賛美音声

If come upon the midnight clear Edmund Tomlinson Vers. 1850

Richard Storrs Willis, 1850 CAROL

♩ = 46 ♩ = 138

あめなるーかみにはみさーかえーあれーち

にすむーひとにはやすきあれとーみ

つかいーこそりてほむるうたはーし

1 ずかにーふけゆくよにひびーけりーターヌ

2 今なみつかい つばきをのべ、
 3 重荷を背いつつ 世の旅路に
 4 みさしく聖徒の 君とあがめ、
 5 主イエスを平和の 民 たかく歌わむ。

ルカ 2:13

いざうたえ、いざいわえ、
 きよけきこのよい、
 いとたかき みどりごを
 いざほめたたえよ、

[94]

【讃美歌】(1954年版、日本キリスト教団出版局) 114番、115番
 【讃美歌】のお求めはこちらへ→出版局ホームページ: <http://pp.ucj.jp>

[102]



ご家族や友人とのクリスマスの集いに 「家庭クリスマス礼拝」のひとときを！

クリスマスといえば、毎年、ご家族や友人たちと、あるいは一人で、それぞれ楽しんでおられることと思います。

でも中には、「クリスマスって、本当は何？」と思う方もおられるのではないのでしょうか。

クリスマス（Christmas）とは、キリスト（Christ）礼拝（mas）という意味です。愛宕町教会では、私たちの救い主イエス・キリストのお誕生を喜び感謝する礼拝を、多くの方々とご一緒にお捧げしたいと願っています。表面に礼拝の予定を記してありますので、どうぞお気兼ねなく教会へお出かけください。

けれども、教会に出かけるのは…と戸惑われるかもしれません。そこで、ご家族や友人とクリスマスの集いをなさる際にお使いいただけるようにと、「家庭クリスマス礼拝」のしおりを作りました。このプログラムは15分程度のものです。ろうソクの灯火の中で静かなひとときを持ち、クリスマスの本当の意味へと思いを馳せていただければと思います。

プログラム

司会者 家庭礼拝を始めます。（用意があればろうソクに火をつけ、電灯を消します）

讃美歌 108番 いざ歌え、いざ祝え（みんなで歌いましょう）

裏面参照、QPコードから聖歌隊による賛美が聴けます）

聖書 ルカによる福音書 第2章1～7節（司会者が読みます）

¹そのころ、皇帝アウグストゥスから全領土の住民に、登録をせよとの勅令^{ちよくれい}が出た。²これは、キリニウスがシリア州の総督^{そうとく}であったときに行われた最初の住民登録である。³人々は皆、登録するためにおのおの自分の町へ旅立った。⁴ヨセフもダビデの家に属し、その血筋^{ちすじ}であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。⁵身ごもっていた、いなすけのマリアと一緒に登録するためである。⁶ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、⁷初めての子を産み、布にくるんで飼^かい葉桶^{はおけ}に寝かせた。宿屋^{やどや}には彼らの泊まる場所がなかったからである。

説教（どなたか、ゆっくり読んでください）

ルカによる福音書は、主イエス・キリストの誕生を「彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶に寝かせた」と語ってくれています。ベツレヘムは偉大な王ダビデの生まれた町として知られています。父ヨセフと母マリアは、ガリラヤのナザレに住んでいましたが、皇帝アウグストゥスが故郷の町に行って住民登録せよと命令して勅令を出したので、ヨセフは、身ごもっているマリアを連れて故郷の町ベツレヘムへとやって来たのです。

でも、主イエスのベツレヘムでの誕生は、単に皇帝の勅令によるというわけではありません。ベツレ

ヘムはダビデの町、ヨセフもダビデの家系でした。神が遣わしてくださるメシア（救い主）が、ダビデの家系から出るとの約束をユダヤの人々は信じて待ち望んでいたのです。主イエスは、メシアとしてダビデの町にお生まれなされたのです。ですから、皇帝は税金を取るために住民登録させたのですが、そのことで、主イエスは約束の町で誕生なされたのです。神は、直接にはありませんが、皇帝を、世界の動きをも用いて救いの御計画を遂行なさっておられるのです。

今、世界は大きく動いています。感染症の世界的な流行に始まり、次々と戦争が起きています。遠く離れた日本で日常を普通に生活しているつもりでも、気づけば明日はどうなっているのだろうかと不安になってしまいます。一体私たちの世界はどうなっていくのだろうか、先の見えない不安を覚えてしまいます。しかし、うごめくこの世のその背後に、既に神の救いの御計画が推し進められているのです。それがイエス・キリストのベツレヘムでの誕生です。今、失望し不安にある方々もあろうかと思えます。しかし、すでに神は救いを、未来を用意しておられるのです。ただ幼子としてお生まれ下さった主イエス・キリストをお迎えすることで、希望が与えられるのです。

「月満ちて」と言われ、「布にくるんで飼い葉桶に寝かせた」と言われています。産着であり、飼い葉桶はベビーベッドです。まさしく人間の赤ちゃんの誕生そのものです。神の子であられる方が、正真正銘の赤ちゃんとしてお生まれ下さった。それは、救い主なる神の子が、全く無力なる者、保護なしには生きられない者にまでなってくださったということです。主イエスは、人の弱さと、無力さを御自分のものとしてくださることで、弱きに過ぎず、無力に過ぎない者の救い主となってくださったのです。

人は、欲望渦巻くこの世の活動に翻弄され、時代の流れに遅れ、肥大する欲望の渦の中で搾取され、絶望と無力さに襲われてしまいます。また、年を重ねることで、弱さ、無力さを覚えもします。しかし、どんなに絶望し無力さに打ちひしがれていようとも、尚、私たちには救いがあるのです。主イエス・キリストが私たちの弱さと無力さを担い、その弱さの淵で、無力さの只中で、私たちと一つとなってくださって、私たちを神の恵みと慈しみに満たしてくださるのです。

私たちそのものとなって、私たちの弱さを、無力さを担い、救い出してくださる主イエス・キリストに感謝し、主の御名によって祈ります。

お祈り（司会者がゆっくり読んでください）

神様、感謝します。私たちは、良い世界の訪れを願います。愛する者といつでも共にいたいと思います。そうでありながら、思うようにならない世界と自分に痛みを覚え、苦しみます。

そんな私たちとあなたは、いつでもどこでも共にあるために御子イエス・キリストとして私たち人間と等しい者となってくださいました。あなたがとこしえに変わりなく共にあってくださることは、私たちの希望です。共にあってくださるあなたに信頼して、私たちが自らを愛し、大切に生きて生きる者としてください。主の御名によって祈ります。

讃美歌 114番 あめなる神には

黙 禱（各自、しばらく心の中で祈ってください）

最後に 「クリスマスおめでとうございます！」（全員で）これでプログラムは終わりです。